

科目名/Subject : 人間形成論演習 I

曜日・講時/Day/Period : 前期 金曜日 3 講時 その他

担当教員/Instructor : 2020 池尾 恭一

単位数/Credit(s) : 2

使用言語/Language Used in Course : 日本語

1. **授業題目/Class subject :**
カント倫理学と倫理的ジレンマ/Reading Kant's Original Texts("Groundwork of the Metaphysics of Morals")
2. **授業の目的と概要/Object and Summary of Class :**
カントのテキスト (英語訳を使用する) を講読することを出発点とし、実生活で直面する様々な倫理的ジレンマを検討 (解消) する。/Students acquire logical thinking skills at some thought experiments.
3. **学習の到達目標/Goal of study :**
カントの文献を精確に読み解き、その思考を追思考することができる。
4. **授業内容・方法と進度予定/Contents and progress schedule of the class :**
1. カント倫理学 概観 2~3. 『実践理性批判』「定義」 講読 4~5. 同書「定理 1~3」 講読 6~7. 同書「法則、定理 4」 講読 8~11. 『道徳形而上学の基礎づけ』(4: 397-401, 421-423, 429-430) 講読 12~15. 倫理的ジレンマ (ethical dilemmas) の哲学的・倫理的検討 (thought experiments)
5. **成績評価方法/Evaluation method :**
テキストの読解と討議、それに基づく報告を総合的に評価する。
6. **教科書および参考書/Textbook and references :**
Kant, Groundwork of the Metaphysics of Morals, 1785.
Kant, Critique of Practical Reason, 1788.
その他 教室で指示する。
7. **授業時間外学習/Preparation and Review :**
Students are required to prepare for class.
8. **実務・実践的授業/Practical business※○は、実務・実践的授業であることを示す。**
/Note:"○"Indicates the practical business
9. **その他/In addition :**
(Google クラウド対応)
① クラスコード
nos3svt (不使用予定)
② 第一回授業の開始時期
4月22日(金)を開講日とする。前日の4月21日(木)正午までに受講希望者は以下のメールアドレスにメールにて申請のこと (kyoichi.ikeo.d4@tohoku.ac.jp)。
③ 授業の実施方法
メールを通じて課題等を連絡する形で授業を実施する。
④ 関連資料の入手方法
メールでのやり取りとする。
⑤ オンライン授業への対応が困難な学生への対応策
メールでの資料配布方式のために想定不要。
10. **更新日付/Last Update :**
2020/03/13 14:06:49

科目名/Subject : 教育哲学講義 I

曜日・講時/Day/Period : 後期 金曜日 3 講時 総合研究棟 201 教室

担当教員/Instructor : 2020 池尾 恭一

単位数/Credit(s) : 2

使用言語/Language Used in Course : 日本語

1. **授業題目/Class subject :**
カント教育学研究/Reading Kant's Texts ("Immanuel Kant über Pädagogik", herausgegeben von Rink)
2. **授業の目的と概要/Object and Summary of Class :**
18 世紀ドイツの哲学者カントによれば、人間理性の関心は (1) 私は何を知りうるか、(2) 私は何をなすべきか、(3) 私は何を望んでよいかという問いに向かい、これら三つの問いが (4) 人間とは何であるかという問いに集約される。カントの『教育学』の読解を通して、カントの人間形成論 (教育哲学) の理解を深める。
3. **学習の到達目標/Goal of study :**
カントのテキストを読み解き、そこにみられる思想を追思考することを通して、自律的に思考することができる。
4. **授業内容・方法と進度予定/Contents and progress schedule of the class :**
1. カント倫理学 概観 2. カントの実用的人間学 概観 3. カントの教育学 概観 4~5. 『実用的見地における人間学』第二部「人間学的な性格論」人類の性格 the character of the species 読解 6~9. 『教育学』序論 読解 10~12. 『教育学』自然的教育論 physical education 読解 13~15. 『教育学』実践的教育論 practical education 読解~カントの人間形成論 (教育哲学) 総括へ
5. **成績評価方法/Evaluation method :**
テキストの講読 (英語訳を使用する) とその内容に関するディスカッションへの積極的な参加・取り組みを総合的に評価する。
6. **教科書および参考書/Textbook and references :**
Kant, Anthropolgie in pragmatischer Hinsicht, 1798.
(Anthology from a Pragmatic Point of View)
Immanuel Kant über Pädagogik, herausgegeben von Friedrich Theodor Rink, 1803.
(Kant on Education)
7. **授業時間外学習/Preparation and Review :**
Students are required to prepare for class.
8. **実務・実践的授業/Practicalbusiness※○は、実務・実践的授業であることを示す。
/Note:"○"Indicatesthe practicalbusiness**
9. **その他/In addition :**
10. **更新日付/Last Update :**
2020/03/13 14:53:19